

レベルアップをねらって
特訓中バレーボールクラブ

人口の動き ■人口 2,843人(△6) 男 1,427・女 1,416 ■世帯数 784(+1)
④.9.30現在) ■9月中のうごき □出生0 □死亡1 □転入1 □転出6

お知らせ

普及所から
農改コーナー

VALQUINT (MS1)

※ごはんのよき再発見※
新米のおいしい時期を迎え、炊きたての味と香りは最高です。生産者また産地だからこそ味わえるぜいたくな食事です。「日本型食生活をみなおそう」という言葉は、主食のごはんプラスおかずの組み合わせの中に栄養的にも伝統的にもすぐれたよきがある日本食を見直すという意味です。



ゆかりをまぜた
ごはんをピンポン
玉位にする

のり1/4、チーズ1/4、ハム1/4をかき
ね、ゆかりごはん玉をのせる
(ラップを使うとにぎりやすい)

↓
十文字を入れる
(梅肉やたくあんでもよい)

いさばくおごきり

ライスカツ

ごはんにゆかり、枝豆をまぜ小判型にしてのり1枚でまく
↓
小麦粉・卵・水の衣をつけパン粉をつける
↓
油できつね色にあげる
(切ってもりつける)

※オープン等で焼く

チーズ	エビ・とり肉・ピーマン・人参・きのこをバターでいため塩とコショウ・しょう油で調味する
いためた具	
牛乳味噌	ごま油(小2)を熱しきざんだ赤とうがらし(1本)・みそ(50g)・牛乳(50cc)をねる
ごはんピザ	

あなたの腕じまんごはん料理を家族や仲間・地域で交換してみましよう。楽しく、おいしくそして有意義な活動となります。

おいしいお米のよきを家族で確認し、また米料理レパードリーもふやしてほしうと思えます。ここではおやつ感覚の米料理を紹介しします。

児童扶養手当・特別児童扶養手当
制度のご案内

〈児童扶養手当〉

父母の離婚などにより、父と生計を同じくしていない18歳未満(障害にあるものは20歳未満)の児童を養育する母などに対して支給されます。

1. 支給対象児童
 - ①父母が離婚した児童
 - ②父が死亡した児童(死亡により年金の受給ができる場合を除く)
 - ③父が一定の障害の状態にある児童
 - ④父が生死不明又は1年以上拘禁、遺棄されている児童
 - ⑤未婚の母の児童(父から認知されている場合を除く)
2. 支給額

月額で児童1人38,220円、2人で43,220円、3人以上の場合1人増すごとに2,000円加算されます。

3. 所得制限
一定以上の所得がある場合には手当の支給が停止されます。

〈特別児童扶養手当〉

精神又は身体に障害のある20歳未満の児童を看護する父若しくは母、または養育者に対して支給されます。

1. 支給額
政令で定める、1級障害児1人につき月額46,390円、2級障害児は30,930円。
2. 所得制限
一定以上の所得がある場合には手当の支給が停止されます。
※詳しくは、役場住民課福祉係へお問い合わせください。

印鑑登録……

(届出は住民課へ)

くらしのガイド

登録できる印鑑	①一人1個に限られます。②字体(印刻)楷書、行書、草書等。③文字住民票に記載されている「氏名」「氏」もしくは「名」または「氏および名の一部を組み合わせたもの」④大きさは最大25ミリ、最少8ミリ。⑤形は丸、角、楕円、ひょうたん型など。⑥印材は木、竹または象牙、サイ、水牛などの牙や角、水晶など(ゴム印その他変形しやすいもの、既製品、欠損のあるものは登録できません)
印鑑の登録	①登録しようとする印鑑をもって本人がおいでください。②官公署発行の免許書、身分証明書、旅券をもってきてください。③官公署発行の免許証などが無いときは、印鑑登録している保証人が必要です。
印鑑登録証	印鑑登録をしますと、登録した証明として個人の登録番号をつけた印鑑登録証をお渡しします。この印鑑登録証は印鑑登録証明書が必要なき必ず持参してください(手数料200円)。

犬・ねこの引きとり 11月27日(金) 役場 午前10時~11時 持参するもの…印鑑、手数料(1匹1,400円)

絶品が勢ぞろい!

総合錦鯉品評会

総合優勝 山松養鯉場さん
総合次席 佐藤 幸男さん

総合優勝 大正三色



審査員の圧倒的指名を得た。三段の模様を付け、存在感を表わす見事なポリウムを備えた鯉です。

第三回山古志村総合錦鯉品評会が十月二十二日に錦鯉総合センターで行われました。

当日は汗ばむほどの秋晴れに恵まれた中、春から丹精込めて育てあげてきた錦鯉三六四点が出品され、色彩やスタイルで美を競い合いました。

審査員二人による審査の結果総合優勝は山松養鯉場さん(虫亀)の大正三色が、次席に佐藤幸男さん(竹沢)の紅白がそれぞれ選ばれました。

品評会の成績は次のとおりです。(敬称略)

〔総合優勝〕
大正三色 山松養鯉場
〔総合優勝次席〕

総合次席 紅白



良い紅質を上品に配列し、人目を引く鯉で、人品の良さを感じさせている。

紅白 佐藤 幸男
〔ジャンボの部優勝〕
紅白 佐藤 浩明

〔第七部優勝〕

紅白 齊藤 勝
大正三色 星野 重行
昭和三色 藤井 茂
クジャク 高野 哲四
タイヤ紅白 五十嵐藤一
五色 星野 武雄
〔第六部優勝〕
紅白 五十嵐千人

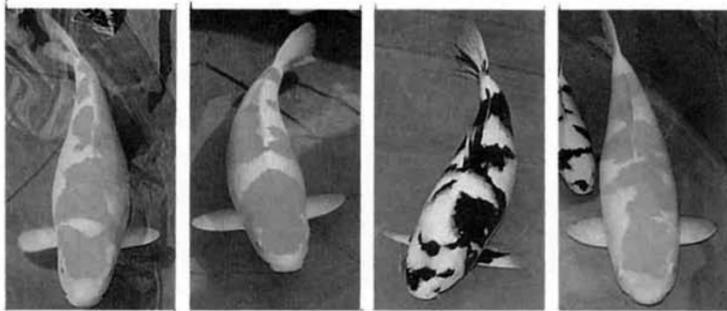
大正三色 五十嵐藤一
昭和三色 齊藤 勝
大和錦 齊藤 広栄
変りもの 渡辺 一治
銀鯉大正三色 弥源治養鯉場
アイ衣 齊藤 勝
〔第五部優勝〕
紅白 星野 久市
大正三色 松田 正夫
ドイツ昭和 五十嵐貞雄
クジャク 星野 武雄
変りもの 田中 良宗
銀鯉昭和 五十嵐敏勝
五色 田中 良宗

〔第二部優勝〕
紅白 平沢 弘志
大正三色 石原 貞作
昭和三色 関 幸作
菊水 星野 要一
羽白 関 幸作
銀鯉紅白 星野 要一
〔第一部優勝〕
紅白 矢久保積善
大正三色 石原 貞作
昭和三色 星野 武正
クジャク 広井 利信
九紋竜 川上 幸治
銀鯉昭和 松田 松夫
五色 石原 貞作



優勝旗を受けた酒井利彰さん

酒井さんは「総合優勝の栄を賜わり、大変光栄に思います。これも多くの諸先輩の御指導の賜ものと感謝申し上げます。これからも一層、この栄を上げることのないよう努力します」と謝辞を述べていました。



東竹沢地区 紅白 藤井 茂
三ヶ地区 紅白 五十嵐マツ
虫亀地区 白写 田中重雄
種苧原地区 紅白 橋 素子

実りの秋

各地で鯉自慢

十月十八日に種苧原、三ヶ、東竹沢で、翌十九日には虫亀で地区錦鯉品評会が行われました。両日とも晴天に恵まれて、前年を上回る出品数となり盛会でした。しかし、「お客さんの入りが今一つ」との関係者の声でした。各地区の総合優勝は次のとおりです。(敬称略)

教育委員長に 金内武治さん 教育長に 星野清司さん



星野さん 金内さん

さる十月一日に開かれた村教育委員会で、教育長に金内武治さん(種苧原、七十一歳)、教育長に星野清司さん(竹沢、六十九歳)がそれぞれ互選されました。十二日、新教育長に就任された星野さんは、昭和六十一年六月に教育委員に就任、平成元年十月から教育委員長となり現在に至っていました。星野教育長は「教育をとりまく環境はますます多様化し、学校週五日制の導入や生涯教育への対応、さらに小学校複式学級のあり方にも目を向けていきたい」と就任の抱負を語ってくれました。

田中トシオさん (虫亀出身)

理容オリンピック"世界一"



金メダルを胸に 声援にこたえる田中さん

山古志村(虫亀)出身で、現在東京都保谷市在住の田中トシオさん(四十六歳)が、さる十月五〜七日に千葉市幕張メッセで行われた世界理容美容選手権大会の理容部門で、日本のリーダーとしてチームを団体優勝に導き、さらに個人の種目別でも三つのタイトルを独占し、世界一の王座に就きました。

昨年、日本代表に選ばれて以来、長期合宿を行うなど猛練習を重ねてきた結果が実ったものです。「日本人の髪は硬く優雅さがあるように表わせないで、町で見つけた外国人をモデルにしました」と苦労話を披露してくれました。

二か国から代表選手が三人ずつ出場して、芸術性、カット技術、ファッション感覚の三種目で腕を競い合い、各国の審判員の点数がトータルされて順位が決まります。田中さんは「他の選手の出来が気になつたりして、いつも負気つてしまいましたが、今回は自分のペースで最後までやれたのが良い成績になったのでは」と喜びを語っていました。

なお、田中さん方(屋号・いんしよ)はトシオさんが中学生のとき虫亀から転出。当時、齊藤広栄さんの隣に家があったそうです。父親が大久保(孫兵衛)出身のためお盆には山古志によく帰るとのこと。現在、都内に四店あるヘアサロン「髪ing」を経営、世界一となつて講演の要請など、これから忙しくなることでしょうと電話で答えてくれました。

星野克行さん ベニバナ国体出場!

新潟選抜バレーで活躍



四十七都道府県の精鋭が力と技を競った第四七回国民体育大会(ベニバナ国体)秋季大会は十月四日、山形県天童市の県総合運動公園陸上競技場で開会式が行われ、九日までの六日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

バレーボール少年男子の部には竹沢の星野克行さん(長岡向陵高校三年、星野茂人さん方)が、新潟選抜チームのメンバーに選ばれ、キャプテンとして活躍しました。

新潟選抜チームは一回戦シードされ、二回戦で山口県宇部高校を二対〇で下して第一目標のベスト16に。三回戦で大阪(選抜)と対戦、接戦のすえ惜しくも破れて、ベスト8入りはできませんでした。

県知事選挙 開票結果

十月二十五日に行われた新潟県知事選挙は一人の立候補者で争われ平山征夫さんが当選しました。立候補者の村内の得票数等は次のとおりです。

投票者数	二、二六二八
投票率	七二・二%
投票の内訳	平山征夫 三、四八票
	長崎 明 二、三五票
	無効投票 二、八票

小学生交歓

錦鯉河川浄化に一役

ことしも西川に一万尾



努力します」と、放流前のセレモニーでエールを交換していました。西川をきれいにする会の地道な活動が実って今年も新川からフランスング水の導入が始まり、昨年より川の流況が良くなっています。またこの放流に参加した六年生は次のように感想を語ってくれました。

種彦原小学校 六年 佐藤若菜
こんな、きれいな川に放される鯉がかわいそう。昔のようなすきとおった川をめざして、運動を続けてもらいたい。

虫亀小学校 六年 若槻佳美
西川が思ったよりきれいなのでおどろきました。あの鯉がずっと生きていくのをうれしです。

池谷小学校 六年 畔上忠明
雨の中、四か所を回って鯉を放流しました。少しよれた川を見て「育つだろうか」、「なぜ鯉は川をきれいにするのか」疑問に思いました。

竹沢小学校 六年 小川よしみ
私が思っていたよりも西川は「きたなかった」です。私達の村の錦鯉で川がきれいになってほしいです。

東竹沢小学校 六年 川上雅子
私達の放流した鯉が来年も、さ来年も生きていけるように、川をきれいにしてほしいと思います。

地域おこしを語る 県職員との公開座談会

十月十四日長岡市丁A中越会館で、県の出先機関の職員の研修を目的とした公開座談会が開かれ、およそ二〇〇人が参加して活発な意見交換が行われました。

今回は「わが町わが村のまちづくり・村おこし」と「地域の活性化を考える」をテーマに行われたものです。栃尾市をはじめ三島郡六町村と山古志村の職員それぞれ二人がイベントやまつり、地域間交流や国際交流、地域開発や環境整備、さらに社会教育や環境保護、そして観光の資源化や一村一品運動など各分野での体験談や苦勞話、将来構想、地域の夢などを発表しました。



山古志村職員には過疎化の要因となっているアクセス道路の改良整備や定住条件の整備などの取り組み状況、また、自然保護や環境美化のためふな林の保護育成や花の植栽などの対応策について発言が求められ、坂牧企画係長と若槻経済係長がそれぞれ発表を行いました。

その後、①利雪、克雪などへの取り組み、②市町村のイベント等の開催情報の提供など参加者相互の質疑応答が行われていました。

この公開座談会は、地域の課題・問題点を県職員に理解していただくとともに、職員の意識改革を図りこれからの地域活性化を推進するうえで、県と市町村がより一層協力を深めるために役立つものと思われれます。

四季の山古志 写真コンテスト 村長賞に 木津 清次さん

コンテストの入賞作品が決まりました。このコンテストには、県内外から昨年の七五点を大幅に上回る二一三点の応募がありました。とくに今回は新潟市内のカメラマンの応募が多くみられました。

村長や日本写真家協会の羽賀康夫さんが審査の結果、村長賞は木津清次さん、毎日グランプリ賞は清水常三さんの作品がそれぞれ選ばれました。

入賞者は次の通りです。(敬称略)

村長賞
「闘牛」
木津清次 (長岡市)
毎日グランプリ賞
「孫は何処に」
清水常三 (長岡市)
県知事賞
「開いて終えて(秋の道)」
水野雅夫 (長岡市)
県観光協会会長賞
「泳ぐ宝石」
内田政雄 (長岡市)

なお、ことしも、このコンテストの入賞者を入れたカレンダーを五〇〇部作成し、有料で頒布することにしました。

カラー印刷、値段は一部一、五〇〇円の子定です。

ご希望の方は早目に役場産業課に申し込んでください。

少年の主張

「ゴミの再生利用」で

斉藤千都乃さん優秀賞



さる八月二十五日少年の主張長岡、栃尾、三古地区大会が栃尾市民会館で開かれました。山古志中学校を代表して、三年の斉藤千都乃さん(虫亀、五十嵐金治さん方)

が堂々と発表して優秀賞を受賞しました。また、書類審査の結果、三年の佐藤ゆかりさん(竹沢、達男さん方)が奨励賞を受賞しました。

この少年の主張は、中学生が日々考えている清新で建設的な意見を発表するもので、この地区大会で管内の中学生代表一四人がおおぜいの関係者の前で発表を行いました。

千都乃さんは「再生利用について」と題して、今日大きな社会問題になっている、ゴミ処理を取りあげました。

発表内容は次のとおりですが、一部割愛させていただきます。

「再生利用」皆さんはこの言葉についてどんな印象をもっているでしょうか。現在地球では、環境問題が上げられています。その環境問題の解決策の一つとして再生利用が増えてきています。再生利用されているものとして、どんなものが上げられるでしょうか。この紙を見てください。これは再生紙です。

まず、一つ目は再生紙です。私達の身の回りで目につくものは、新聞紙、洗濯用洗剤の容器です。この容器については、最近テレビのCMでこんな言葉を耳にします。「この商品は再生紙を利用しています」。私にはこの言葉が日に日に増加していくような気がします。ですが、まだまだ限られた商品だけです。身の回りをよく見回してみれば、他にも再生紙を利用してきける物はたくさんあると思います。

一つ目は発泡スチロールの再利用です。これはリサイクル的なやり方ですが、限られたスパーなどでしか見ることができません。私は、特に発泡スチロール等は燃やすととても有毒なガスが出たり



して、環境破壊につながると思うからです。だから、もっとたくさんリサイクルの場を作って、再生利用していくべきだと思います。

二つ目は空き缶のリサイクルです。私たちの村、山古志村では道路の回りの空き缶の投げ捨てがよく目立ちます。こうした空き缶の投げ捨てをやめ、リサイクルに積極的に取り組むことによって、だんだんよい方向に進んでいくのではないのでしょうか。しかし、そのリサイクルでも、リサイクル用の空き缶をつぶす機械は全国でも数少ない地域にしか設置されてなく、まだまだ足りないように思います。

数日前、私を「ぞっと」させるようなテレビ番組を見ました。それは、東京湾を埋め立てて作られた「夢の島」がゴミに埋もれ、もうこれ以上ゴミを置けない状態に

よい歯の学校で

3校が優良校に

十月二十二日長岡市歯科医師会館で、第二十四回新潟県よい歯の学校運動(中越地区)の優秀校や優良校などの表彰が行われました。

児童、生徒の虫歯の増加が問われる中、種彦原、池谷、東竹沢の各小学校が優良校としてそれぞれ表彰されました。種彦原、池谷小学校は二年連続の受賞です。

また、村内の小・中学校で組織する「古志郡学校保健会」が、昨年に引き続き優良保健会として表彰されました。

なお、この運動は、県学校保健会、県歯科医師会などの共催で行われ、中越地区から二つの学校保健会が表彰を受けました。



給食後のハミガキ(種彦原小)



和也ちゃん

平成2年7月6日生まれ 坂牧栄一・京子さん(2男)
—種学原—

ボクは、プープーとシンカンシェンが大好きです。車に乗って新幹線が見えると「シンカンシェンバイバイ」といっています。この前、新幹線に乗ってゴキゲンの和也です。将来は新幹線の運転手かも……。

わが家の

スター



芸術の秋を楽しむ 池谷小学校

文化祭たけなわ

十月十八日に池谷、竹沢、東竹沢の各小学校、二十五日には種学原、虫亀小学校、山古志中学校で芸術の秋を告げる、文化祭がそれぞれ開かれました。
この日を目指して取り組んできた絵や工作の力作が展示され、また、練習を積み重ねてきた、劇や演奏の発表に保護者をはじめおじいさん、おばあさんからも盛んな拍手が送られていました。
また、保護者の作品(写真、書道、手芸)なども華を添え、小規模校ならではの文化祭となりました。

『読書の秋』
秋の夜長を読書で楽しみませんか。十月に購入した図書を紹介いたします。
○運転士 藤原 智美
○白く長い廊下 川田弥 郎
○受け月 伊集院 静
○ゲイアナ妃の真実 アンドロニー
○飛翔秋のハードル 内田 玲子
先月号で図書の紹介をしたところ大勢の方から利用していただきありがとうございました。
◎読んでみたい本があるが、交通手段がない、体の具合が悪い等で村民会館まで来れない方がいらっしゃいましたらご連絡ください。
◎いっしょにやりませんか
・親子で本を読む会
対象：...
内容：...
場所：村民会館
申し込み先：教育委員会
詳細は後日個人宛てに連絡
『子供達にもっと体験学習の機会を』
体験が多いほど育つ自立心。学校五日制が実施されて二か月が過ぎました。村の子供達ほどのような体験をしたのでしょうか。

これからの長寿社会・生涯学習社会を豊かに生きていくためには青少年時代の体験が非常に大切だと言われています。子供の体験と自立心に関するある調査によると子どもの自然体験・生活体験を低体験群、中体験群の高体験群の三群に分類し、これらの生活習慣との因果関係を調べたとき次のような結果になったそうです。

	家の人に起こされなくとも、自分で起きること		
	低体験群	中体験群	高体験群
全然していない・しないときが多い	56.6%	19.7%	12.1%
するときが多い・いつもしている	13.1	50.3	57.6
	ふとんのあげおろしやベッドの整理を自分でする		
	低体験群	中体験群	高体験群
全然していない・しないときが多い	52.6%	30.6%	10.2%
するときが多い・いつもしている	37.1	19.1	59.8
	ほうちゅうやナイフを使って果物の皮をむく		
	低体験群	中体験群	高体験群
全然していない・しないときが多い	68.7%	31.3%	37.1%
するときが多い・いつもしている	31.3	18.7	62.6
	食事の準備や食器のかたづけを手伝う		
	低体験群	中体験群	高体験群
全然していない・しないときが多い	58.6%	19.5%	38.5%
するときが多い・いつもしている	11.1	50.5	61.5

※参考：社会教育1992年「子どもたちにもっと体験学習の機会を」川村学園女子大助教授 齋藤 哲 三郎

つまり、体験の豊かな子どもほど自立心が育つているとの結論づけができ、体験の豊かな子とそうでないことの差は極めて大きいと言いうことができます。
学校五日制を契機に体験不足の子供達に家庭内における体験学習を親としてどうするか具体的に考えてみてはいかがでしょうか。



おじいちゃん！はやく

合同運動会でチビツ子エール交歓

十月二十三日村内三保育所合同運動会が竹沢保育所で行われました。児童たちの願いが通じたのか、

運動会日和となりました。この運動会は老人クラブの方にも参加を呼びかけており、多数のお年寄りが参加してくれました。各保育所ごとの、元気なエール交換で始まり、かけっこ、リレー、借り物競争などに、おじいちゃん、おばあちゃんの声援を受けたり、一緒に出場したり、秋の一日を楽しんでいました。

健康コラム

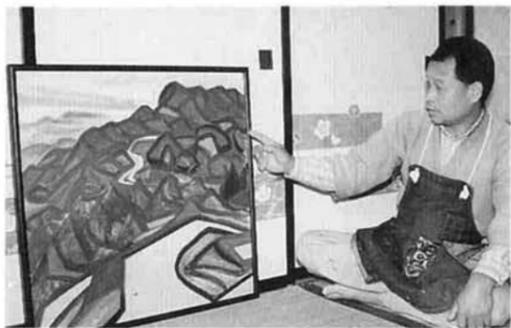
今月の担当は 内藤保健婦です

「早く自分の体の変化に気がついて…」

今年の健康診査で糖負荷検査の対象となった人は二〇〇人程いました。昨年までは七〇人ぐらいだったのですが、随時血糖対象者を健診受診者全員としたため多くなつたと考えられます。しかし痛みもなく自覚症状もなく「あなたは糖尿病の境界型です」と言われてもどうしても病気を自分のものとして受け入れることができません。また、自覚してコントロールしていけばよいのですが、糖尿病で何

も病状がないからと言って放置しておくとい〇年後には脳梗塞、心筋梗塞などの危険性があるのです。そんな方々に私たちは糖尿病を理解していただくことと昨年まで五回コースで疾病、病態生理、食事療法などの糖尿病教室をすすめてきました。しかし病気を自覚していかないのに糖尿病の話をしていても効果は上がりません、食事の単位計算、食品の交換の話聞くだけで疲れきってしまいます。そこで従来のやり方では無理があると考え、より多くの方から糖尿病を理解していただくために対象者を糖尿病の糖尿病型と境界型(I)の人だけに二回コースで行います。一回目は「体に糖が必要なる理由」という正常な糖代謝のお話、二回目は「バランスのよい食事」のお話してみんなでバイキング方式で会食をするような簡単な内容にしました。今までは「検査値が高いから下げてみましょう」などの関わり方でしたが今年からは食べものが体の中に入って糖がどのように使われていくかなど体の変化を中心に媒体を使ってお話をしようと考えています。糖尿病のことが理解できなくても少しでも自分の体の変化に気がついて今までの生活をふりかえりきつかけづくりができればいいと思っています。

山古志が好き！ 県外から移住の川口さん 油絵に打ち込む



完成間近の「重峠」を説明する川口さん

今年春、東京都昭島市から山古志村種学原に転入され、油絵の制作に取り組んでいる川口義孝さん(五十四歳)方を尋ねてみました。川口さんは、福岡県出身で、奥さんの八重子さんは東京都生まれ。三人の子供達がそれぞれ結婚し独立したのを契機に、高校時代から始め一時、武蔵野美術大学で学んだことのある油絵に本格的に打ち込むため、この地を選びましたと話していました。風景画を主に、昔時や城山をメインに製作に取り組み、「山を描きなから、さらに宇宙につながる大きな動きを表現したい。また、風雪に耐えてきた家屋の落し板の木目に魅せられて、この美しさを表現したり」と抱負を語っていました。十一月月上旬に国立市内で、一回目の個展を開く予定で、これらの作品の最後の仕上げに追われていました。 昨年の冬、雪おろしも二回経験少雪といわれていたが、道路沿いの雪には驚きました。この地区で体験した野辺の送りに感動しました。また、徐々にですが、村内を回って村の内容をもっと知りたとい話されていました。 四、五年前「田舎の暮し」という雑誌で山古志村を知り、役場に空き家のことを照会したり、その後、東京で松井靖博さん(木龍)と知り合い、松井さんの紹介で竹沢地区を訪れた際に金内誠司さんから種学原で、いまの空き家を紹介され、ここに住むことに決めましたと経緯を語っていました。 また、村の印象を尋ねたら「タイムカプセルみたいな村ですね」と答えてくれました。

原付技能講習

法改正で 原付講習 11月1日から

※随時血糖(検査した時の血糖値)糖負荷検査(ブドウ糖を一定量飲みその後の血糖値の変化をみる)境界型(I)(糖負荷検査で二時間後の血糖値が160mg/dl以上の人)

道路交通法の一部改正により、原付技能講習が「原付講習」として平成四年十一月一日から法制化されます。原付免許試験を受験される方は、居住地の交通安全協会が実施する、「原付講習」を事前を受けてください。 また、講習手数料として三、九〇〇円(新潟県収入証紙)が必要となります。 ※事前に講習を受けていない方は、試験に合格しても免許証の即日交付は受けられません。 ◎運転免許センターでの講習は一切実施しません。 なお、不明な点は、長岡警察署(☎三二二二二二)、長岡地区交通安全協会(☎三二二二二二)にお問合せください。